

三菱ケミカルホールディングスグループ生物多様性保全の方針

【基本認識】

私たち三菱ケミカルホールディングスグループは、KAITEKIの実現をめざす企業として、グループ企業行動憲章を制定し、MOS (Management of Sustainability) の観点から生物多様性（多様な生命のつながり）の保全に寄与する事業活動を推進し、生態系を含む環境の保護に取り組むことを通じて多様な生命が支え合う持続可能な社会の実現に貢献します。

【行動指針】

- ①私たちは、人々の様々な営みに使用される素材・部材を世界規模で製造・販売していることを認識し、製品・サービスや事業活動が生物多様性におよぼす影響を、バリューチェーン全体で把握することに努め、生物多様性への負の影響を回避・最小化することに継続的に取り組みます。
- ②生物多様性保全に関わる国際的ルールと各国法令を遵守し、国際的視野から責任ある取り組みを推進します。
- ③生物多様性に対する全ての従業員の意識を高め、レスポンシブルケアと環境保全活動を基本として、全ての事業所で地域の生物多様性保全を推進し、自然との共生を実現します。
- ④私たちは、化学の無限の可能性を追求し、長期的視点から生物多様性保全に寄与するソリューションを生み出します。
- ⑤生物多様性の保全においては多様な関係者との協奏と連携が重要であることを認識し、ステークホルダーとの対話を進めると共に、自社の取り組みを積極的に開示し、透明性の向上を図ります。

以上